

授業科目	キャリアガイダンスⅢ	講義	実技	演習	単位時間32－単位2	前期	後期	
					単位時間64－単位4			
					単位時間96－単位6			
教科担当	鳥居靖洋	実務経験		漫画家				
授業クラス 学年	全学科 2年	担任		2年生担任				
授業の概要	就活における試験・面接対策。学内企業説明会4～5回実施予定							
学修内容 ・ 課題内容 (授業計画) 90分/コマ	1.	就活基本の振り返り(リスタート)						
	2.	会社説明会①						
	3.	「エントリーシート講座」						
	4.	会社説明会②						
	5.	「履歴書講座」						
	6.	「ポートフォリオ講座」						
	7.	「面接模擬講座」						
	8.	「卒業生OBOG座談会」						
	9.	学内企業展①						
	10.	学内企業展②						
	11.	面接での質問集対策						
	12.	筆記試験対策・作文・SPI一般常識など説明						
	13.	就活終盤マナー講座①						
	14.	就活終盤マナー講座②						
	15.	内定後の動きについて						
	16.	会社説明会③						
	17.	学内企業展③						
	18.	予備日(担任進路面談)						
使用テキスト 教材等	マイロード21 配付資料 A4クリアファイル							
成績評価方法 及び基準	<p>作品制作の発想の段階で、幅広いアイデアから検討されている【20点】。目的に沿ったコンセプトを立てて、適切なレイアウト・配色がなされている【80点】。この2点の合計で、作品評価【100点満点】とする。作品課題が複数の場合は、作品評価点(各100点満点)の総合計を課題数で割った平均とする。</p> <p>科目の最終評価点は、作品評価に0.8を乗じたものに、平常点【20点】を加算して算出する。平常点は欠課1回に対して1点減点とする。</p> <p>採点基準は、100点～90点=S、89点～80点=A、79点～70点=B、69点～60点=C、60点未満=D(不合格)とする。</p>							
履修にあたっての 留意点	キャリアガイダンスの授業はⅠ～Ⅲの三部構成で行う。段階を追ってキャリア形成に必要な知識							

授業科目	グラフィックデザインⅢ	講義	実技	演習	単位時間32—単位2 単位時間64—単位4 単位時間96—単位6	前期	後期
教科担当	吉田 信治 森 健	実務経験		企画営業 コピーライター			
授業クラス 学年	デザイン学科 グラフィック・広告コース2年	担任		久保 智史			
授業の概要	<p>グラフィックデザインⅢでは、ポスター制作を通してコンセプト、コピー、イラスト、写真を組み合わせて作品制作します。また、適宜写真の授業を行います。</p> <p>第①課題 / A:3R推進ポスターデザインコンテスト、B:屋外広告の日ポスターコンテスト A/Bどちらかを選択 6月2日提出 第②課題 / 写真（スマホ）を活用した写真集を制作し、ポートフォリオの充実を図る。 第③課題 / 学園が依頼主である節電・環境負荷軽減に繋がる「ウォームビズポスター」制作</p> <p>作品提出：第①②③課題</p>						
学修内容 ・ 課題内容 (授業計画) 90分/コマ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第①課題 オリエンテーション/サムネイル制作 2. 第①課題 サムネイル制作 3. 第①課題 サムネイル制作 (5点) /写真撮影、カメラの使用方法、適正露出とは 4. 第①課題 サムネイルチェック個別アドバイス (提出順で個別アドバイス) 5. 第①課題 デジタルデータ制作 /写真撮影、三脚の使用方法 6. 第①課題 デジタルデータ制作 /写真撮影、被写界深度、望遠・広角等 7. 第①課題 デジタルデータ制作 8. 第①課題 作品提出 9. 第②課題 写真集 (オリエンテーション) 10. 第②課題 写真集制作 11. 第②課題 写真集制作 12. 第②課題 写真集 作品提出 13. 第③課題 ウォームビズポスター (オリエンテーション) 14. 第③課題 ウォームビズポスター制作 15. 第③課題 ウォームビズポスター制作 16. 第③課題 ウォームビズポスター制作 17. 第③課題 ウォームビズポスター制作 18. 後期/卒業制作の準備 						
使用テキスト 教材等	各課題必要時 資料プリント配布						
成績評価方法 及び基準	<p>作品制作の発想の段階で、幅広いアイデアから検討されている【20点】。目的に沿ったコンセプトを立て、適切なレイアウト・配色がなされている【80点】。この2点の合計で、作品評価【100点満点】とする。作品課題が複数の場合は、作品評価点(各100点満点)の総合計を課題数で割った平均とする。</p> <p>科目の最終評価点は、作品評価に0.8を乗じたものに、平常点【20点】を加算して算出する。平常点は欠課1回に対して1点減点とする。採点基準は、100点～90点=S、89点～80点=A、79点～70点=B、69点～60点=C、60点未満=D(不合格)とする。</p>						
履修にあたっての 留意点	提出時に、「屋外広告の日」ポスターコンテストは、ケントボードが必要です。						

授業科目	広告デザインⅢ		授業形態	演習	担当者	森	
	必修科目				実務経験	コピーライター	
開講クラス	グラフィックデザイン学科 2年		<input type="checkbox"/> 前期・後期	単位数	<input type="checkbox"/> 1単位(26時間) <input checked="" type="checkbox"/> 2単位(52時間) <input type="checkbox"/> 3単位(78時間)		
授業概要	さまざまなサイズ・企画の新聞広告と交通中吊り広告のコピー表現・ビジュアル表現を通じて、課題作品にコンセプトを反映させることを学ぶ。						
授業計画	回数	授業の内容		到達目標および予習と復習で取り組む事項			
	1.	新聞広告課題	AZDの全15段広告	キャッチコピー・サムネール制作(1)	【到達目標】新聞広告の特性を知る。 【予習】テーマの確認と資料を見る。 【復習】作品、アドバイスの振り返り。		
	2.	新聞広告課題	AZDの全15段広告	キャッチコピー・サムネール制作(2)	【到達目標】新聞広告の特性を知る。 【予習】テーマの確認と資料を見る。 【復習】作品、アドバイスの振り返り。		
	3.	新聞広告課題	AZDの全15段広告	キャッチコピー・サムネール制作(3)	【到達目標】新聞広告の特性を知る。 【予習】テーマの確認と資料を見る。 【復習】作品、アドバイスの振り返り。		
	4.	新聞広告課題	AZDの全5段シリーズ広告	コピー・サムネール制作(1)	【到達目標】新聞広告の特性を知る。 【予習】テーマの確認と資料を見る。 【復習】作品、アドバイスの振り返り。		
	5.	新聞広告課題	AZDの全5段シリーズ広告	コピー・サムネール制作(2)	【到達目標】新聞広告の特性を知る。 【予習】テーマの確認と資料を見る。 【復習】作品、アドバイスの振り返り。		
	6.	新聞広告課題	AZDの全5段シリーズ広告	コピー・サムネール制作(3)	【到達目標】新聞広告の特性を知る。 【予習】テーマの確認と資料を見る。 【復習】作品、アドバイスの振り返り。		
	7.	新聞広告	意見広告全15段のコピー	サムネール制作(2)	【到達目標】新聞広告の特性を知る。 【予習】テーマの確認と資料を見る。 【復習】作品、アドバイスの振り返り。		
	8.	新聞広告	意見広告全15段のコピー	サムネール制作(3)	【到達目標】新聞広告の特性を知る。 【予習】テーマの確認と資料を見る。 【復習】作品、アドバイスの振り返り。		
	9.	交通広告	B3中吊り広告のコピー	サムネール制作(1)	【到達目標】媒体別による表現の違いを知る。 【予習】テーマの確認、事前準備。 【復習】作品、アドバイスの振り返り。		
	10.	交通広告	B3中吊り広告のコピー	サムネール制作(2)	【到達目標】媒体別による表現の違いを知る。 【予習】テーマの確認、事前準備。 【復習】作品、アドバイスの振り返り。		
	11.	交通広告	B3中吊り広告のコピー	サムネール制作(3)	【到達目標】媒体別による表現の違いを知る。 【予習】テーマの確認、事前準備。 【復習】作品、アドバイスの振り返り。		
	12.	交通広告	B3ワイド中吊り広告のコピー	サムネール制作(1)	【到達目標】媒体別による表現の違いを知る。 【予習】テーマの確認、事前準備。 【復習】作品、アドバイスの振り返り。		
13.	交通広告	B3ワイド中吊り広告のコピー	サムネール制作(2)	【到達目標】媒体別による表現の違いを知る。 【予習】テーマの確認、事前準備。 【復習】作品、アドバイスの振り返り。			
使用テキスト 教材等	広告の基本、A4プロジェクトペーパー						
成績評価方法 及び基準	作品制作の発想の段階で、幅広いアイデアから検討されている【20点】。目的に沿ったコンセプトを立て、適切なレイアウト・配色がなされている【80点】。この2点の合計で、作品評価【100点満点】とする。作品課題が複数の場合は、作品評価点(各100点満点)の総合計を課題数で割った平均とする。科目の最終評価点は、作品評価に0.8を乗じたものに、平常点【20点】を加算して算出する。平常点は欠課1回に対して1点減点とする。採点基準は、100点～90点=S、89点～80点=A、79点～70点=B、69点～60点=C、60点未満=D(不合格)とする。						
履修に あたっての 留意点	商品企画と商品広告の関係性について理解する。						

授業科目	パッケージデザインⅡ	講義	実技	演習	単位時間36－単位2	前期	後期	
					単位時間72－単位4			
					単位時間108－単位6			
教科担当	釜澤直子	実務経験		デザイン				
授業クラス 学年	デザイン学部グラフィックデザイン学科 2年	担任		久保先生				
授業の概要	パッケージの役割と、印刷製法や包材知識を習得。ターゲット、市場、課題の情報を整理しながら目的とミッションのあるデザイン制作。プロダクトと、ボードでアウトプット。デザイン制作のプロセスを他者と共有する力づけを目指す。							
学修内容 ・ 課題内容 (授業計画) 90分/コマ	1.	<1①ボディシートのデザイン課題説明>パッケージの役割、企画書～デザイン制作紹介						
	2.	<1②ボディシートのデザイン ラフスケッチ>時系列で情報の整理						
	3.	<1③ボディシートのデザイン データ作成>						
	4.	<1④ボディシートのデザイン データ作成>						
	5.	<1⑤ボディシートのデザイン モックパネル作成、検証、調整>						
	6.	<1⑥ボディシートのデザイン モックパネル仕上げ>						
	7.	<2①マコモダケ炊き込みご飯ギフト 課題説明>ギフト商品のブランディング						
	8.	<2②マコモダケ炊き込みご飯ギフト ラフスケッチ>調査とイメージづくり、情報整理						
	9.	<2③マコモダケ炊き込みご飯ギフト データ作成>						
	10.	<2④マコモダケ炊き込みご飯ギフト データ作成>						
	11.	<2⑤マコモダケ炊き込みご飯ギフト モックパネル作成、検証、調整>						
	12.	<2⑥マコモダケ炊き込みご飯ギフト モックパネル仕上げ>						
	13.	<3①シリーズドリンク 課題説明>同ブランドでのキャラクターの差別化						
	14.	<3②シリーズドリンク ラフスケッチ>調査とイメージづくり、情報整理						
	15.	<3③シリーズドリンクト データ作成>						
	16.	<3④シリーズドリンク データ作成>						
	17.	<3⑤シリーズドリンク モックパネル作成、検証、調整>						
	18.	<3⑥シリーズドリンク モックパネル仕上げ>						
使用テキスト 教材等	プリント（授業にて配布）、筆記用具、両面テープorテープノリ（貼って剥がせる、強粘）カッター、インクの切れたボールペンor鉄筆、カッター、カッターマット							
成績評価方法 及び基準	<p>作品制作の発想の段階で、幅広いアイデアから検討されている【20点】。目的に沿ったコンセプトを立てて、適切なレイアウト・配色がなされている【80点】。この2点の合計で、作品評価【100点満点】とする。作品課題が複数の場合は、作品評価点（各100点満点）の総合計を課題数で割った平均とする。</p> <p>科目の最終評価点は、作品評価に0.8を乗じたものに、平常点【20点】を加算して算出する。平常点は欠課1回に対して1点減点とする。</p> <p>採点基準は、100点～90点=S、89点～80点=A、79点～70点=B、69点～60点=C、60点未満=D（不合格）とする。</p>							
履修にあたっての 留意点	ミッションへのアプローチを自ら思考し、他者とコミュニケーションをとることを目指す。社会の課題・動向に意識をむける。							

授業科目	DTPデザイン	講義	実技	演習	単位時間32－単位2	前期	後期
					単位時間64－単位4		
					単位時間96－単位6		
教科担当	門井由佳	実務経験		ディレクター			
授業クラス 学年	デザイン学部 グラフィックデザイン学科 2年	担任		久保 智史			
授業の概要	DTP (Desktop publishing、デスクトップパブリッシング)商用印刷広告のデザイン版下制作から印刷データ作成までMacとソフト、出力プリンターを使って行う。媒体・目的・コンセプト等を明確にした作品制作。Illustrator、Photoshopの連動、デザイン性向上の研究に心掛けた作品制作。会社訪問用（ポートフォリオに入れる）作品の課題制作						
学修内容 ・ 課題内容 (授業計画) 90分/コマ	1.	【課題1】交通広告「秋のアクアイグニス」B3中吊り交通広告/媒体特性、制作条件を学ぶ。					
	2.	ターゲット、コンセプトを明確にしたスケッチ（アイデア10案以上、ラフ案3案以上）					
	3.	デザイン、レイアウト					
	4.	デザイン、レイアウト					
	5.	アイデアスケッチ、ラフ、コンセプトpdf圧縮データ提出					
	6.	DTP入稿データ作成、入稿手順、原寸出力接ぎ合せを修得					
	7.	【課題2】タイポグラフィ「アルファベット36文字数字10字orひらがな50字」					
	8.	ターゲット、コンセプトを明確にしたスケッチ（アイデア10案以上、ラフ案3案以上）					
	9.	タイポグラフィ制作					
	10.	コンセプトボード制作					
	11.	アイデアスケッチ、ラフ、コンセプトボード、pd圧縮fデータ提出					
	12.	【課題3】課題2のタイポグラフィを用いた広告制作					
	13.	デザイン、レイアウト					
	14.	デザイン、レイアウト					
	15.	PDF圧縮データ提出					
	16.	課題1～3のポートフォリオ作成					
	17.	課題1～3のポートフォリオ作成					
	18.	課題1～3のポートフォリオ作成					
使用テキスト 教材等	各課題必要時、pdfマニュアル配布						
成績評価方法 及び基準	作品制作の発想の段階で、幅広いアイデアから検討されている【20点】。目的に沿ったコンセプトを立てて、適切なレイアウト・配色がなされている【80点】。この2点の合計で、作品評価【100点満点】とする。作品課題が複数の場合は、作品評価点（各100点満点）の総合計を課題数で割った平均とする。 科目の最終評価点は、作品評価に0.8を乗じたものに、平常点【20点】を加算して算出する。平常点は欠課1回に対して1点減点とする。 採点基準は、100点～90点＝S、89点～80点＝A、79点～70点＝B、69点～60点＝C、60点未満＝D（不合格）とする。						
履修にあたっての 留意点	広告の目的を常に意識し、「伝わるデザイン」を目指す。 アイデアの独創性やバラエティ、デザイン力の向上を目指す。提出期限厳守。						

授業科目	WebⅢ	講義	実技	演習	単位時間32－単位2	前期	後期	
					単位時間64－単位4			
					単位時間96－単位6			
教科担当	掛布裕太	実務経験		Webデザイナー				
授業クラス 学年	グラフィック・広告コース 2	担任		久保				
授業の概要	Webポートフォリオの制作を中心に、Photoshop、Illustrator等を使用して、Webデザインの表現力を磨く。HTMLとCSSの応用、Javascriptライブラリを使用してコーディングのスキルアップを行う。							
学修内容 ・ 課題内容 (授業計画) 90分/コマ	1.	Webポートフォリオ：トップページデザイン制作。						
	2.	Webポートフォリオ：各ページのデザイン制作。						
	3.	Webポートフォリオ：HTML、CSSによるサイトコーディング。						
	4.	Webポートフォリオ：HTML、CSSによるサイトコーディング。						
	5.	javascript：ライブラリを用いた動的表現の導入。						
	6.	CSS：CSSフレームワークによる制作事例。						
	7.	ドメイン：サイト公開に向けたドメインの取得方法や事例。						
	8.	サーバー：レンタルサーバーを用いたサイト公開例。						
	9.	Webデザイン課題：デザインの企画書制作。						
	10.	Webデザイン課題：デザインコンセプト制作。						
	11.	Webデザイン課題：トップページデザイン制作。						
	12.	Webデザイン課題：各ページのデザイン制作。						
	13.	Webデザイン課題：HTML、CSSによるサイトコーディング PC。						
	14.	Webデザイン課題：HTML、CSSによるサイトコーディング スマホ。						
	15.	Webトレンド解説&実践：デザインについて。						
	16.	Webトレンド解説&実践：コーディングについて。						
	17.	Webトレンド解説：アプリケーションや最先端技術。						
	18.	Web演習のまとめ。						
使用テキスト 教材等	<ul style="list-style-type: none"> ・Web教科書 ・配布プリント、配布データ 							
成績評価方法 及び基準	<p>作品制作の発想の段階で、幅広いアイデアから検討されている【20点】。目的に沿ったコンセプトを立てて、適切なレイアウト・配色がなされている【80点】。この2点の合計で、作品評価【100点満点】とする。作品課題が複数の場合は、作品評価点（各100点満点）の総合計を課題数で割った平均とする。</p> <p>科目の最終評価点は、作品評価に0.8を乗じたものに、平常点【20点】を加算して算出する。平常点は欠課1回に対して1点減点とする。</p> <p>採点基準は、100点～90点＝S、89点～80点＝A、79点～70点＝B、69点～60点＝C、60点未満＝D（不合格）とする。</p>							
履修にあたっての 留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・授業に遅れず出席し、メモを取る。 ・プログラムを正確に書き、スペルミス減らす。 							

授業科目	編集デザイン	講義	実技	演習	単位時間32－単位2	前期	後期
					単位時間64－単位4		
					単位時間96－単位6		
教科担当	門井由佳	実務経験		ディレクター			
授業クラス 学年	デザイン学部 グラフィックデザイン学科 2年	担任		久保 智史			
授業の概要	<p>InDesignのツールや機能を知り、各操作を習得する。 エディトリアルデザインの基礎知識を学習し実際に冊子を制作する。 DTP (Desktop publishing、デスクトップパブリッシング)商用印刷広告のデザイン版下制作から印刷データ作成までMacとソフト、出力プリンターを使って行う。</p>						
学修内容 ・ 課題内容 (授業計画) 90分/コマ	1.	InDesign基礎-1 チラシ制作を通してInDesignの基本操作を習得する					
	2.	InDesign基礎-1 チラシ制作を通してInDesignの基本操作を習得する					
	3.	【課題1】学外研修レポート 見開きページのデザインを制作する					
	4.	InDesign基礎-2 見開きページのデザイン制作を通してInDesignの基本操作を習得する					
	5.	文章作成、写真選定					
	6.	デザイン、レイアウト					
	7.	デザイン、レイアウト、PDF作成/提出					
	8.	【課題2】テーマから一つ選び、複数ページのレイアウト・デザインをおこなう					
	9.	InDesign基礎-3 複数ページのレイアウトを効率的に制作するスキルを習得する					
	10.	台割、ラフスケッチ					
	11.	デザイン、レイアウト					
	12.	デザイン、レイアウト					
	13.	デザイン、レイアウト					
	14.	束見本制作/提出					
	15.	DTP入稿データ作成演習 入稿データを作成し、DTPの入稿の一連の流れを修得する					
	16.	課題1、2のポートフォリオ作成					
	17.	課題1、2のポートフォリオ作成					
	18.	課題1、2のポートフォリオ作成					
使用テキスト 教材等	文字組版入門 世界一わかりやすいInDesign						
成績評価方法 及び基準	作品制作の発想の段階で、幅広いアイデアから検討されている【20点】。目的に沿ったコンセプトを立てて、適切なレイアウト・配色がなされている【80点】。この2点の合計で、作品評価【100点満点】とする。作品課題が複数の場合は、作品評価点（各100点満点）の総合計を課題数で割った平均とする。 科目の最終評価点は、作品評価に0.8を乗じたものに、平常点【20点】を加算して算出する。平常点は欠課1回に対して1点減点とする。 採点基準は、100点～90点=S、89点～80点=A、79点～70点=B、69点～60点=C、60点未満=D（不合格）とする						
履修にあたっての 留意点	エディトリアルデザインの目的を常に意識し、「伝わるデザイン」を目指す。 アイデアの独創性やバラエティ、デザイン力の向上を目指す。提出期限厳守。						

授業科目	デザイントリアルⅡ	講義	実技	演習	単位時間36－単位2 単位時間72－単位4 単位時間108－単位6	前期	後期
教科担当	久保 智史	実務経験		アーティスト			
授業クラス 学年	グラフィックデザイン学科 2年	担任		久保 智史			
授業の概要	①産学・コンペ作品への挑戦やポートフォリオ制作。 ②卒業制作における計画・立案。						
学修内容 ・ 課題内容 (授業計画) 90分/コマ	1. 産学・コンペ課題①、ポートフォリオ制作 2. 産学・コンペ課題②、ポートフォリオ制作 3. 産学・コンペ課題③、ポートフォリオ提出 4. 産学・コンペ課題④ 5. 産学・コンペ課題⑤ 6. 産学・コンペ課題⑥ 7. 産学・コンペ課題⑦ 8. 産学・コンペ課題⑧ 9. 産学・コンペ課題⑨ 10. 産学・コンペ課題⑩ 11. 産学・コンペ課題⑪ 12. 産学・コンペ課題⑫ 13. 産学・コンペ課題⑬ 14. 産学・コンペ課題⑭ 15. 産学・コンペ課題⑮ 16. 卒業制作の計画① 17. 卒業制作の計画② 18. 卒業制作のラフスケッチ提出						
使用テキスト 教材等	各課題必要時、資料プリント配布。						
成績評価方法 及び基準	作品制作の発想の段階で、幅広いアイデアから検討されている【20点】。目的に沿ったコンセプトを立て、適切なレイアウト・配色がなされている【80点】。この2点の合計で、作品評価【100点満点】とする。作品課題が複数の場合は、作品評価点（各100点満点）の総合計を課題数で割った平均とする。科目の最終評価点は、作品評価に0.8を乗じたものに、平常点【20点】を加算して算出する。平常点は欠課1回に対して1点減点とする。採点基準は、100点～90点＝S、89点～80点＝A、79点～70点＝B、69点～60点＝C、60点未満＝D（不合格）とする。						
履修にあたっての 留意点							

授業科目	似顔絵技法Ⅲ	講義	実技	演習	単位時間32－単位2	前期	後期	
					単位時間64－単位4			
					単位時間96－単位6			
教科担当	高田怜美／久保智史	実務経験		CGクリエイター・似顔絵師				
授業クラス 学年	選択授業 2年生	担任						
授業の概要	似顔絵技術の向上。1年生への指導などもおこなう。 技術以外にも、コミュニケーション能力の向上も図る。							
学修内容 ・ 課題内容 (授業計画) 90分/コマ	1.	【似顔絵練習】 様々なテーマを持たせた練習をおこなう。						
	2.	【似顔絵練習】 様々なテーマを持たせた練習をおこなう。						
	3.	【似顔絵練習】 様々なテーマを持たせた練習をおこなう。						
	4.	【オリエンテーション・練習】 1年生を迎え、似顔絵の基本的な描き方を指導する。2年生からのデモンストレーションも実施。						
	5.	【オリエンテーション・練習】 1年生を迎え、似顔絵の基本的な描き方を指導する。2年生からのデモンストレーションも実施。						
	6.	【オリエンテーション・練習】 1年生を迎え、似顔絵の基本的な描き方を指導する。2年生からのデモンストレーションも実施。						
	7.	【特徴を捉える(下書き)】 似る似顔絵を描くためのコツなどを指導。下書きまでの練習を繰り返しおこなう。						
	8.	【特徴を捉える(下書き)】 似る似顔絵を描くためのコツなどを指導。下書きまでの練習を繰り返しおこなう。						
	9.	【特徴を捉える(下書き)】 似る似顔絵を描くためのコツなどを指導。下書きまでの練習を繰り返しおこなう。						
	10.	【筆ペンを使いこなす】 似顔絵の肝となる、筆ペンの練習をおこなう。似顔絵以外にも生かせる課題も用意。						
	11.	【筆ペンを使いこなす】 似顔絵の肝となる、筆ペンの練習をおこなう。似顔絵以外にも生かせる課題も用意。						
	12.	【筆ペンを使いこなす】 似顔絵の肝となる、筆ペンの練習をおこなう。似顔絵以外にも生かせる課題も用意。						
	13.	【パステルでの着色】 パステルでの着色方法の指導。似顔絵以外にも生かせる課題も用意。						
	14.	【パステルでの着色】 パステルでの着色方法の指導。似顔絵以外にも生かせる課題も用意。						
	15.	【パステルでの着色】 パステルでの着色方法の指導。似顔絵以外にも生かせる課題も用意。						
	16.	【似顔絵練習】 イベントへの参加を見越して、短時間で制作できるよう練習をおこなう。						
	17.	【似顔絵練習】 イベントへの参加を見越して、短時間で制作できるよう練習をおこなう。						
	18.	【似顔絵練習】 イベントへの参加を見越して、短時間で制作できるよう練習をおこなう。						
使用テキスト 教材等	鉛筆(シャープペンシル)、練りけし、筆ペン(顔料インク)、パステル、修正ペン(ホワイ特)、フキサチーフ、用紙							
成績評価方法 及び基準	作品制作の発想の段階で、幅広いアイデアから検討されている【20点】。目的に沿ったコンセプトを立てて、適切なレイアウト・配色がなされている【80点】。この2点の合計で、作品評価【100点満点】とする。作品課題が複数の場合は、作品評価点(各100点満点)の総合計を課題数で割った平均とする。 科目の最終評価点は、作品評価に0.8を乗じたものに、平常点【20点】を加算して算出する。 平常点は欠課1回に対して1点減点とする。 採点基準は、100点～90点＝S、89点～80点＝A、79点～70点＝B、69点～60点＝C、60点未満＝D(不合格)とする。							
履修にあたっての 留意点	似顔絵の制作技術の向上に加え、コミュニケーション能力の向上も意識する。 実際にお客様に対応するという事を念頭に置いて、制作をおこなう。							

授業科目	ビジネスソフト演習Ⅱ	講義	実技	演習	単位時間32－単位2	前期	後期	
					単位時間64－単位4			
					単位時間96－単位6			
教科担当	門井由佳	実務経験		ディレクター				
授業クラス 学年	全学部 2年（選択）	担任						
授業の概要	Word、Excel、PowerPointの修得。実社会で通用するデータの作成。							
学修内容 ・ 課題内容 (授業計画) 90分/コマ	1.	Word基本操作						
	2.	Word基本操作						
	3.	課題：送付状の制作						
	4.	課題：送付状の制作						
	5.	課題：送付状の制作						
	6.	Excel基本操作						
	7.	Excel基本操作						
	8.	課題：月間スケジュール制作						
	9.	課題：月間スケジュール制作						
	10.	課題：見積書の制作						
	11.	課題：見積書の制作						
	12.	課題：見積書の制作						
	13.	PowerPoint基本操作						
	14.	PowerPoint基本操作						
	15.	課題：プロフィール制作（ムービー制作）						
	16.	課題：プロフィール制作（ムービー制作）						
	17.	課題：プロフィール制作（ムービー制作）						
	18.	課題：プロフィール制作（ムービー制作）						
使用テキスト 教材等	各課題必要時、pdfマニュアル配布。							
成績評価方法 及び基準	<p>作品制作の発想の段階で、幅広いアイデアから検討されている【20点】。目的に沿ったコンセプトを立てて、適切なレイアウト・配色がなされている【80点】。この2点の合計で、作品評価【100点満点】とする。作品課題が複数の場合は、作品評価点（各100点満点）の総合計を課題数で割った平均とする。</p> <p>科目の最終評価点は、作品評価に0.8を乗じたものに、平常点【20点】を加算して算出する。平常点は欠課1回に対して1点減点とする。</p> <p>採点基準は、100点～90点=S、89点～80点=A、79点～70点=B、69点～60点=C、60点未満=D（不合格）とする。</p>							
履修にあたっての 留意点	各回の復習を必ず行い、パソコン操作の習熟に努める。							

授業科目	HP II	講義	実技	演習	単位時間32－単位2	前期	後期
					単位時間64－単位4		
					単位時間96－単位6		
教科担当	桐山 誠	実務経験		WEBデザイナー・コーダー			
授業クラス 学年	全学部学部 全学科 2年	担任					
授業の概要	Photoshop、Illustrator、Dreamweaver等を使用して、WEBデザインの表現力を磨く。全体の企画を考えながらデザインを進める。						
学修内容 ・ 課題内容 (授業計画) 90分/コマ	<ol style="list-style-type: none"> 1. WEB業界の流れを説明。HTMLの基本的な構造の再確認。 2. 課題説明：結婚式もしくはサロンのレスポンスサイトの構築。 3. 他のホームページを参考にしながら、サイトの世界観を詰める。 4. 世界観のブラッシュアップ。 5. レスポンスサイトのサイトマップとワイヤーフレームを制作する。 6. 制作したデザインを基に、コーディングをする。 7. Photoshop、Illustratorなどを使ってデザインをする。 8. Photoshop、Illustratorなどを使ってデザインをする。 9. デザインの完成・仕上げ。 10. Photoshop、Illustratorからの画像書き出しの説明。(アセット) 11. 制作したデザインから画像を書き出し、コーディングする。 12. コーディングの継続。 13. JavaScriptの説明。作品に組み込んでみる。 14. コーディングのブラッシュアップ。(1) 15. コーディングのブラッシュアップ。(2) 16. コーディングのブラッシュアップ。(3) 17. コーディングを完成させる。 18. 提出して、サイトの動作を確認する。 						
使用テキスト 教材等	資料、課題等を配布する。						
成績評価方法 及び基準	<p>作品制作の発想の段階で、幅広いアイデアから検討されている【20点】。目的に沿ったコンセプトを立てて、適切なレイアウト・配色がなされている【80点】。この2点の合計で、作品評価【100点満点】とする。作品課題が複数の場合は、作品評価点(各100点満点)の総合計を課題数で割った平均とする。</p> <p>科目の最終評価点は、作品評価に0.8を乗じたものに、平常点【20点】を加算して算出する。平常点は欠課1回に対して1点減点とする。</p> <p>採点基準は、100点～90点=S、89点～80点=A、79点～70点=B、69点～60点=C、60点未満=D(不合格)とする。</p>						
履修にあたっての 留意点	プログラムを正確に書き、スペルミス減らす。						

授業科目	共創ブランディング実践 I	講義	実技	演習	単位時間32－単位2	前期	後期	
					単位時間64－単位4			
					単位時間96－単位6			
教科担当	杉山 みゆき	実務経験						
授業クラス 学年	全学科 2年	担任						
授業の概要	ホスピタリティとコミュニケーション力を発揮し、学校内外のイベント運営に参加する。また、オープンキャンパススタッフとして参加者を案内する他、企業連携の企画補助・イベントサポートを行い、実務を通してブランディングや販売促進を学ぶ。							
学修内容 ・ 課題内容 (授業計画) 90分/コマ	1.	ガイダンス/実践授業の目的と心構え						
	2.	オープンキャンパスの役割と学校ブランディング						
	3.	来校者視点の理解 (ターゲット分析)						
	4.	案内・誘導の導線設計						
	5.	実地対応①: 受付・案内業務 (後輩指導)						
	6.	実地対応②: 校内誘導・説明 (後輩指導)						
	7.	実地対応③: 実習・体験サポート (後輩指導)						
	8.	中間振り返り① (対応力・チーム連携) ・ワーク						
	9.	質問への対応と考え方 (後輩指導)						
	10.	チーム内コミュニケーション強化						
	11.	外部対応マナーの再確認						
	12.	実地対応④: 応用対応 (後輩指導)						
	13.	ブランディング視点での行動評価						
	14.	改善提案ワーク						
	15.	オープンキャンパス改善実践						
	16.	成果郷友会						
	17.	前期総合ふりかえり						
	18.	後期実践に向けた目標設定						
使用テキスト 教材等								
成績評価方法 及び基準	<p>作品制作の発想の段階で、幅広いアイデアから検討されている【20点】。目的に沿ったコンセプトを立てて、適切なレイアウト・配色がなされている【80点】。この2点の合計で、作品評価【100点満点】とする。作品課題が複数の場合は、作品評価点 (各100点満点) の総合計を課題数で割った平均とする。</p> <p>科目の最終評価点は、作品評価に0.8を乗じたものに、平常点【20点】を加算して算出する。平常点は欠課1回に対して1点減点とする。</p> <p>採点基準は、100点～90点=S、89点～80点=A、79点～70点=B、69点～60点=C、60点未満=D (不合格) とする。</p>							
履修にあたっての 留意点	オープンキャンパスや企業連携イベントなど、学外者・来校者への対応を含む実践的な授業のため、授業には責任をもって参加し、身だしなみや言葉遣いなど、社会人としての基本的なマナーを意識すること。また、チームで行動する場面が多いため、自身の役割を理解し、周囲と協力して行動する姿勢をもつこと。							

授業科目	ポートフォリオ演習	講義	実技	演習	単位時間32－単位2	前期	後期
					単位時間64－単位4		
					単位時間96－単位6		
教科担当	吉松 哲哉	実務経験		CD／AD			
授業クラス 学年	選択授業 全学科2年	担任					
授業の概要	<p>就職活動において人事担当に見せるポートフォリオ。 あくまでもそれは学校で制作した各種ツールの作品集ではなく、 自己をPRするコミュニケーションツールであることを認知し、 制作するための基礎的な「構成レイアウト」や「ノウハウ」を修得する。</p>						
学修内容 ・ 課題内容 (授業計画) 90分／コマ	1.	ポートフォリオの概念の説明など／紙面構成					
	2.	レイアウト構成例／ポートフォリオ制作とアドバイス					
	3.	ポートフォリオ制作とアドバイス					
	4.	ポートフォリオ制作とアドバイス					
	5.	ポートフォリオ制作とアドバイス					
	6.	ポートフォリオ制作とアドバイス					
	7.	ポートフォリオ制作とアドバイス					
	8.	ポートフォリオ制作とアドバイス					
	9.	ポートフォリオ制作とアドバイス					
	10.	ポートフォリオ制作とアドバイス					
	11.	夏季休暇前に途中分のPDFを回収→チェック確認へ					
	12.	ポートフォリオ制作と修正					
	13.	ポートフォリオ制作と修正					
	14.	ポートフォリオ制作と修正					
	15.	ポートフォリオ制作と修正					
	16.	ポートフォリオ完成へ向けての最終確認					
	17.	ポートフォリオ完成へ向けての最終確認					
	18.	ポートフォリオ制作とアドバイス及び成績評価のため作品提出					
使用テキスト 教材等							
成績評価方法 及び基準	<p>作品制作の発想の段階で、幅広いアイデアから検討されている【20点】。目的に沿ったコンセプトを立てて、適切なレイアウト・配色がなされている【80点】。この2点の合計で、作品評価【100点満点】とする。作品課題が複数の場合は、作品評価点（各100点満点）の総合計を課題数で割った平均とする。 科目の最終評価点は、作品評価に0.8を乗じたものに、平常点【20点】を加算して算出する。 平常点は欠課1回に対して1点減点とする。 採点基準は、100点～90点＝S、89点～80点＝A、79点～70点＝B、69点～60点＝C、60点未満＝D（不合格）とする。</p>						
履修にあたっての 留意点							